



# セットアップシート

Ver1.3

UNC-RP42-806B

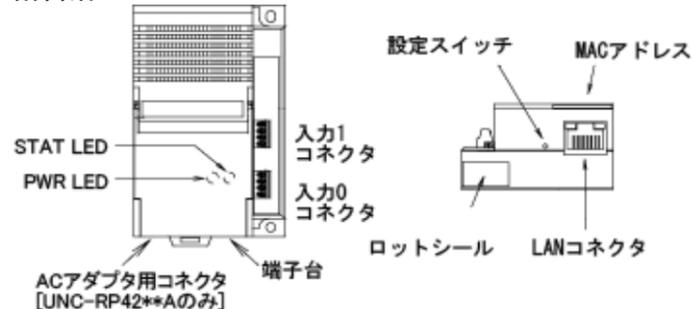
この度は、れんら君をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのセットアップシートをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。このセットアップシート(Ver1.2)は、れんら君 UNC-RP42\*\*(A)のファームウェア Ver2.01 以降に対応しています。以前のファームウェアをご使用の場合はVer1.1のセットアップシートを参照ください。

## 梱包物一覧

箱の中に入っているものをご確認ください。  
 方が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売代理店にご連絡ください。

|                          |  |                    |    |
|--------------------------|--|--------------------|----|
| <input type="checkbox"/> |  | れんら君 本体            | 1台 |
| <input type="checkbox"/> |  | れんら君セットアップシート (本紙) | 1枚 |
| <input type="checkbox"/> |  | ACアダプタ             | 1個 |

## 各部名称



## れんら君を使用するために!

本製品のメール機能を使用するためには、

- ・インターネット接続環境
- ・ルーター (インターネット接続機器)
- ・れんら君のメール送受信用のメールアドレス

が必要です。  
 (最近のインターネット接続モデムはルーターが内蔵されているものもあります。)ユーザーでご用意ください。  
 メールアカウントについてはパソコンで新規に取得するものを使うか、もしくは元々使っているアカウントでも使用可能です。

本セットアップシートは、れんら君ご利用にあたっての要点をまとめたものです。このセットアップシートに従って設定していただくことで、れんら君のメール送信機能をご利用できます。  
 また、コマンドメールの受信機能等れんら君の機能詳細や仕様は、Web ページに掲載されている「ハードウェア取扱説明書」や「ソフトウェア取扱説明書」をご覧ください。

[http://www.nke.co.jp/product/n\\_index.html](http://www.nke.co.jp/product/n_index.html)

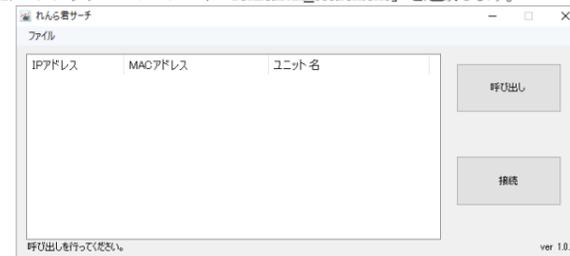
UNC-RP42\*\*



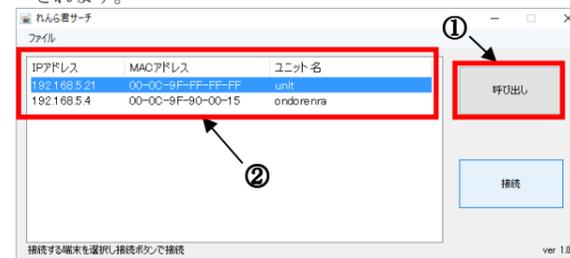
## [2] れんら君を検出し、設定画面を開く

**注意** 弊社ホームページから Windows 用のれんら君の簡単検出アプリを無料でダウンロード頂けますので、以下のURLから最新のもの (renrakun\_search.exe) をダウンロードしてください。  
 (ダウンロードはこちらから→  
[http://www.nke.co.jp/product/n\\_index.html](http://www.nke.co.jp/product/n_index.html))

### 1. アプリケーションソフト「renrakun\_search.exe」を起動します。

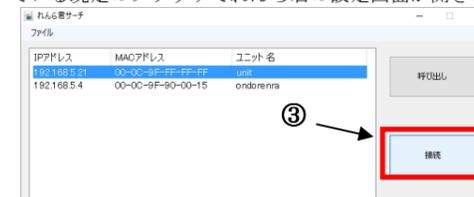


### 2. 「呼び出し」(①)をクリックし、接続されているれんら君を呼び出します。れんら君が見つければ、画面にリスト表示(②)されます。

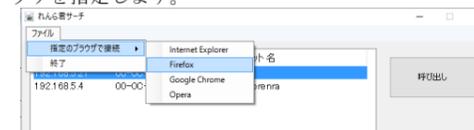


### 3. リスト表示された中から設定したいれんら君を選択します。以下の3通りの方法でれんら君の設定画面を開くことができます。

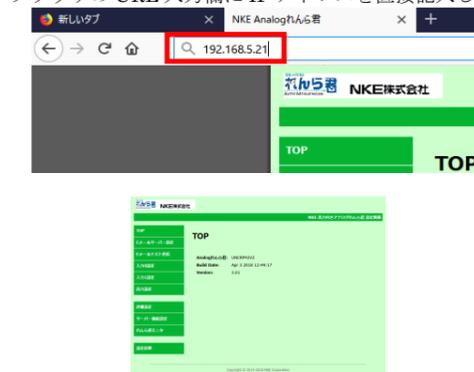
i. 「接続」(③)をクリックします。この場合、パソコンに設定されている既定のブラウザでれんら君の設定画面が開きます。



ii. 「ファイル」→「指定のブラウザで接続」→「Internet Explorer」「Google Chrome」「Mozilla Firefox」「Opera」の中からブラウザを指定します。

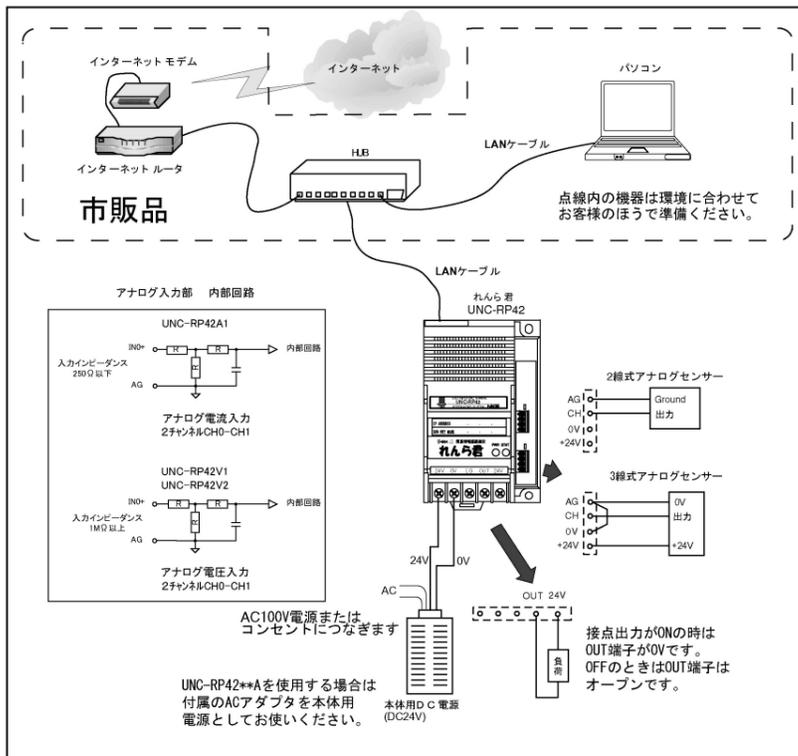


iii. ブラウザの URL 入力欄に IP アドレスを直接記入します。

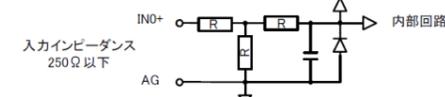


## [1] れんら君を接続する

### 1. 図を参考にして、れんら君に電源、LAN ケーブル、センサーを接続します。



### 入力部回路



1. 電流入力(UNC-RP42A1) 0-20mA タイプ
2. 電圧入力(UNC-RP42V1) 0-10V タイプ
3. 電圧入力(UNC-RP42V2) 0-5V タイプ

入力インピーダンス 電流入力仕様 250Ω以下  
 電圧入力仕様 1MΩ以上

分解能 1/4096

1. 電流入力 0-20mA タイプ 0mA=0000 20mA=4095
2. 電圧入力 0-10V タイプ 0V=0000 10V=4095
3. 電圧入力 0-5V タイプ 0V=0000 5V=4095

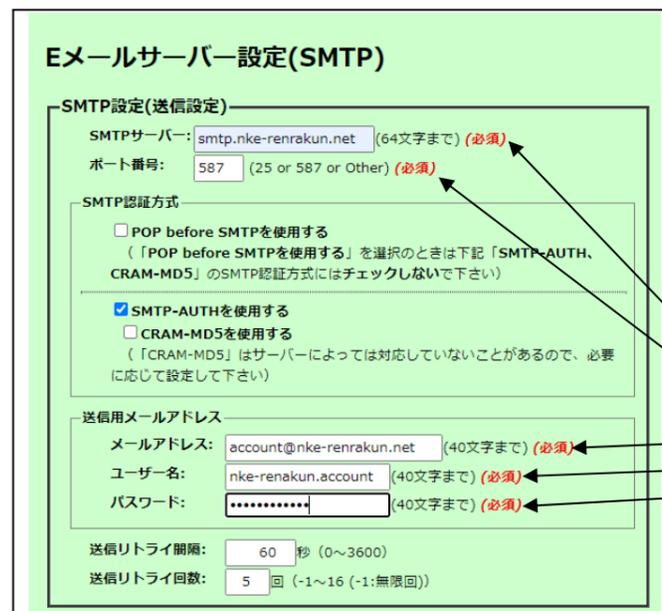
### 2. 接続が完了したら、れんら君に電源を入れてください。電源投入直後 PWR\_LED が赤点灯した後、PWR\_LED : 緑点灯、STAT\_LED : 緑点灯の状態となります。

この時、PWR\_LED : 赤点灯になっている場合、何らかの異常が発生していますので再度接続をご確認頂き、一度電源を切り再投入してください。  
 ※固定 IP アドレスで運用されている場合、れんら君をネットワークには接続せず、パソコンと直接 LAN ケーブルで接続して設定を行ってください。

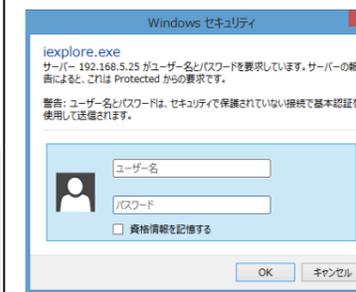
## [3] れんら君が使用するメールサーバーを設定する

### 1. 設定画面の左側にある「E メールサーバー設定」をクリックして、E メールサーバー設定画面を開きます。

### Eメールサーバー設定



れんら君にはセキュリティが設定されており、アクセスするにはパスワードの入力が必要になります。



初期設定パスワードは「root」です。

ユーザー名: root  
 パスワード: root

を入力し、「OK」をクリックします。

2. 左図はれんら君専用メールアカウントを使う場合の例です。お客様が契約されているメールプロバイダの用紙等でご確認頂きながら設定してください。(必須)と書かれている項目はメール送信のために必ず必要となる項目ですので必ず設定してください。他の項目は必要に応じて設定を変更してください。

SMTP サーバー: SMTP サーバーを入力します。(必須)  
 ポート番号: メール送信ポート番号を入力します。(必須)  
 SMTP 認証方式: 認証の種類をチェックします。  
 メールアドレス: れんら君用のメールアドレスを入力します。(必須)  
 ユーザー名: メールアカウント名を入力します。(必須)  
 パスワード: メールパスワードを入力します。(必須)  
 送信リトライ間隔: メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。  
 送信リトライ回数: メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。

設定を入力したら、必ず画面下側にある「set」をクリックしてください。

#### [4-1]れんら君からメールを送る条件を設定する

- 設定画面の左側にある「入力0設定」または「入力1設定」をクリックして、アナログ入力動作の設定画面を開きます。

入力0設定

入力1設定

### 入力0設定

**アナログ入力基本設定**

データ収集時間間隔:  秒 (-1~65500)  
アナログ入力値を設定した間隔で取得し処理を行います  
 [0]: 100m秒動作、[-1]: 動作なし ①

**入力平均化処理設定**

- 単純平均 (回数)  
 平均化の回数入力(1~256[回]):  ②
- 移動平均  
 平均化の移動回数入力(1~128[回]):  ②
- 生データ  
 平均処理を行わず入力値をそのまま取り込む

異常値の除外を行う  
取り込みから除きたい値の範囲を0~4095のデータ値で設定します  
 下限除外値:  (0.0000 %RH) 以下の値を取り込みから除外する(0~4095) ③  
 上限除外値:  (0.0000 %RH) 以上の値を取り込みから除外する(0~4095) ③

アナログ入力レベル調整を行う  
取得したデータ値に設定した補正をかけて処理を行います  
 アナログ入力レベル補正値:  (25.0000 %RH) (-4095~4095) ④

アナログ入力値のスケール変換を行う  
アナログ入力値の単位を電圧(電流)からセンサの測定単位に変換する設定を行います  
 アナログ入力「0V」に対する変換値:  (-32767 ~ 32768)  
 アナログ入力「5V」に対する変換値:  (-32767 ~ 32768) ⑤  
センサ測定値の単位名: deg (半角10文字まで)  
 データ値「1」辺りのスケール変換値: 0.06104deg

**スケール変換計算ツール**

センサの測定値範囲:  ~   
 センサの電圧 出力範囲:  ~  [V]  
※センサのデータシートを見て入力してください

- れんら君のアナログ入力は2chあり、それぞれ単独で機能しますので「入力0設定」「入力1設定」別々に設定します。

ここでは設定項目の概要だけ説明していますので、それぞれの項目について詳しくは、UNC-RP42 ソフトウェア取扱説明書を参照ください。

- データ収集時間間隔  
何秒毎にアナログデータを取り込むかを設定します。
- 平均化処理設定  
収集したデータに対して行う平均化処理を、単純平均回数、移動平均、生データの3種類から選択します。
- 異常値除外設定  
上限値、下限値を設定し、上限値以上、下限値以下のアナログデータを取り込みから除外する設定をします。
- アナログ入力レベル調整設定  
取り込んだアナログデータに対して、補正をかける設定をします。
- スケール変換設定  
センサが出力する信号(電圧や電流)を使用するセンサが測定する物理量(温度や圧力)に任意に換算する設定をします。

#### [5]れんら君から送るメール本文の設定をする

- 送信するメールの内容を設定します。  
 入力0 (1) 設定画面の下部にある「定期メールの作成」または「監視メールの作成」をクリックして、作成したい条件のメール作成画面に移動します。

### 入力0定期メール設定

Channel(00): 定期 (生データ)

指定の通知メールは登録されていません

**To:** 宛先  (256文字まで)  
**Cc:** 同報  (256文字まで) ①  
**Bcc:** アドレス秘蔵同報  (256文字まで)

**件名:** 表示  (全角84文字まで)  
**本文:** メール本文  ②  
(全角84文字まで)

メール登録  
set

メール削除  
delete

**メール登録一覧表**

|      | 定期メール | 監視メール |    |      |
|------|-------|-------|----|------|
| 送信条件 | 定期    | 上限    | 下限 | 上・下限 |
| 入力0  | ×     | ×     | ×  | ×    |
| 入力1  | ×     | ×     | ×  | ×    |

**登録済みメールの全削除**

メール全削除  
delete all

- メールは1つの送信条件につき1通しか登録できません。
  - To、Cc、Bccの欄に、送信先メールアドレスを入力してください。複数のメールアドレスを登録したい場合は、メールアドレスの間を「,(カンマ)」で区切って入力してください。
  - 件名、本文の欄に、送信するメールの内容を入力してください。アナログれんら君ではメール本文中に +C+ と入力しておく、メール送信時に +C+ をアナログデータに置き換えて送信されます。(MACアドレス 00-C0-9F-A1-00-40 より前のものでは \$C\$ になります。)

設定が完了したら、入力したメールアドレスが正しいかを再度確認し、「set」をクリックして登録を行ってください。

「delete」をクリックすると、登録されているメールの内容を削除することができます。

画面下部の「メール登録一覧表」には、現在登録されているメールが○×で一覧表示されます。登録されている箇所は○、登録されていない箇所は×で表示されます。

「delete all」をクリックすると、登録されている全メールが削除されます。

以上でメールを送信するための基本的な設定は完了です。

#### [4-2]れんら君からメールを送る条件を設定する

### 定期メール動作条件設定

何秒ごとにアナログデータ添付メールを送信するかを設定します  
添付できるデータ上限数が255個までとなることに注意してください ⑥  
 メール送信時間間隔:  (0~65535[秒])

### 監視メール動作条件設定

監視メール送信を有効にする

どのような条件で監視メールを送信するかを設定します

- 上限値超えのみ  
 測定データが上限値以上になると監視メールを送信します ⑦
- 下限値超えのみ  
 測定データが下限値以下になると監視メールを送信します
- 上・下限値超え両方  
 測定データが上限値以上または下限値以下になると監視メールを送信します

上限値設定:  (0~4095)  
(スケール変換値で設定:  [deg]) ⑧  
 測定データが、 回連続で上限値設定以上になると監視メールを送信します(1~127[回])

下限値設定:  (0.0000 deg) (0~4095)  
(スケール変換値で設定:  [deg]) ⑨  
 測定データが、 回連続で下限値設定以下になると監視メールを送信します(1~127[回])

通知抑制時間設定:  (0~65535[秒]) ⑩  
監視メール送信後、設定時間内は再び条件が成立しても監視メールを送信しません

- メール送信時間間隔  
定期メールを送信する時間間隔を設定します。
- 監視条件設定  
どのような条件で監視メール送信するかを、上限値以上、下限値以下、上限値以上または下限値以下の3種類から選択します。
- 上限値設定  
監視条件の上限値と、何回連続で上限値以上の値を検出したら監視メール送信するかを設定します。
- 下限値設定  
監視条件の下限値と、何回連続で下限値以下の値を検出したら監視メール送信するかを設定します。
- 通知抑制時間設定  
監視メールを送信後、再び監視メール送信が可能になるまでの時間を設定します。

設定を入力したら、必ず画面下側にある「set」をクリックしてください。

**設定の登録**  
set

設定を変更したらメールを作成する前に、必ずsetを押してください

#### [6]れんら君に設定した内容を反映させる

- 設定画面の左側にある「設定反映」をクリックし、設定反映画面を開きます。

設定反映

### 設定反映

**れんら君の設定が完了したら必ず「Reboot」を押して下さい**  
**「Reboot」をしないと設定した内容が反映されません**

**れんら君の再起動**  
Reboot

- 設定反映画面が開いたら画面内の「Reboot」をクリックし、れんら君の再起動を行います。

れんら君が再起動する(Rebootを押した)時、STAT\_LEDが消灯、PWR\_LEDが赤点灯します。その後、STAT\_LEDが緑点灯、PWR\_LEDが緑点灯の状態になれば、設定反映完了です。

この際、下図のような画面になり、れんら君とブラウザの接続は途切れてしまいます。れんら君の STAT\_LED と PWR\_LED が緑点灯状態になっていることを確認し、ブラウザ画面を更新してれんら君の設定画面を再表示してください。



※ ネットワーク環境によっては上記画面が表示されない場合もあります。しかし、設定反映は正常に行われていますので、れんら君のLED表示を確認し、設定画面を再表示してください。

すべての設定が完了したら、必ずこの[6]の操作を行い、設定内容の反映を行ってください。